

「あしぎん投資一任サービス STORY」の提供開始について

～お客さまの運用目標に応じて、複数の運用コースが利用可能に～

SBI グループで革新的な金融ソリューションを提供する株式会社 FOLIO ホールディングスの子会社である株式会社 FOLIO（本社：東京都千代田区、代表取締役：四元 盛文、以下：「FOLIO」）は、株式会社足利銀行（本社：栃木県宇都宮市、頭取：清水 和幸、以下：「足利銀行」）のお客さま向けに FOLIO の投資一任プラットフォーム「4RAP（フォーラップ）」を活用したファンドラップサービス「あしぎん投資一任サービス STORY」を 2025 年 6 月 6 日から提供開始いたします。

あしぎん投資一任サービス



■「あしぎん投資一任サービス STORY」について

「あしぎん投資一任サービス STORY」（以下：本サービス）は、「未来の物語をともに描く」をキャッチフレーズにしたファンドラップサービスです。足利銀行の投資信託口座を活用し、ゴールベース資産管理に基づいて、長期的な資産成長を目指すお客さまに価値あるポートフォリオを提供いたします。資産運用プランの設計からフォローアップまで、お客さまの資産背景やライフステージに合わせて、足利銀行の行員がご案内し、将来の目標（ゴール）を起点としたプランニングを行います。

一般的なファンドラップでは、お客さま 1 人につき 1 コースの運用に限られるケースが多いですが、本サービスでは、資金の性質や目的別に複数の運用目標（ゴール）を設定し、運用コースを分けて利用することが可能です。「4RAP」を活用したファンドラップサービスのうち、本サービスは地域銀行では初めて、運用目標に応じた複数の運用コースが利用可能となっています。

〈本サービスの運用コース〉

1. ベーシックコース

ノーベル賞受賞者が提唱した伝統的な運用アルゴリズム（現代ポートフォリオ理論）を用いて、代表的な 8 つのグローバル資産（米国株式、先進国株式、新興国株式、米国債券、米国ハイイールド債券、新興国債券、米国不動産、金）に適切な投資配分で分散投資を行います。お客さまのリスク許容度や投資目的に合わせて、5 つの運用スタイル（保守型、安定型、普通型、成長型、積極成長型）の中からご選択いただけます。

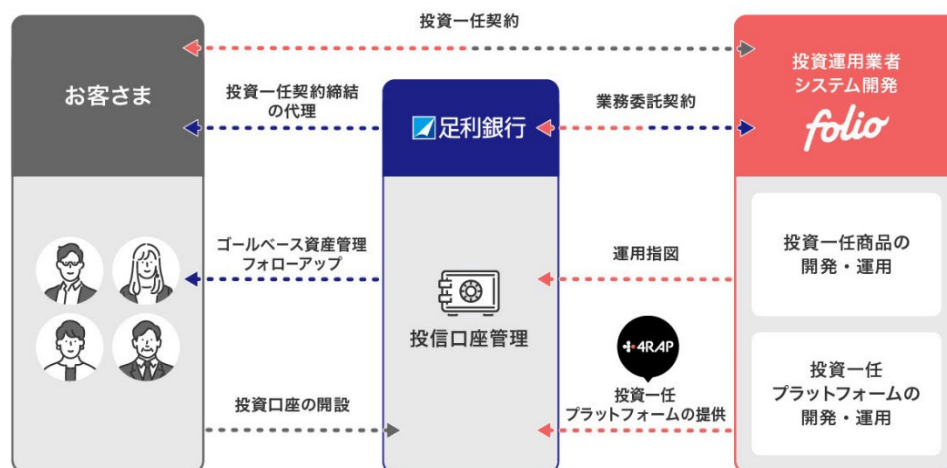
2. AI コース

AI がマーケットデータについて分析、予測を行い、高いパフォーマンス（シャープレシオ最大化）を追及します。AI を活用して、あらゆる相場局面へ対応し、投資配分をダイナミックに変更し、リターンを最大化を目指します。

FOLIO では、人を凌駕するパフォーマンスを目指す資産運用サービスとして、運用プロセスに人が介在せず AI が相場を予測して運用を行う AI 投資「ROBOPRO（ロボプロ）」（※1）を 2020 年 1 月にリリースし、以降 5 年以上に渡って「AI 投資」のノウハウを蓄積してきました。

※1 「ROBOPRO」と「あしぎん投資一任サービス STORY」は異なるサービスです。

〈本サービスのサービススキーム図〉



■FOLIO が提供する投資一任プラットフォーム「4RAP (for Robo Advisor Platform)」について

FOLIO の投資一任プラットフォーム「4RAP」は、「運用基盤システム」と「運用商品」をワンストップで提供いたします。「4RAP」は様々な金融機関で導入可能な SaaS (Software as a Service) 型システムであり、自社のお客さまの口座・預り残高を維持しながら、投資一任サービスを自社ブランドで提供することができます。

投資運用業者は FOLIO に限らず、あらゆる運用業者を選択でき、各金融機関に応じた柔軟なサービス設計が可能です。

「4RAP」は、投資一任運用に関する契約管理・運用管理システムに加え、ペーパーレスを実現する対面営業用フロントツールも完備しています。また、FOLIO が投資運用業者として関わる場合、販売パンフレットや研修コンテンツなどの豊富なコンテンツも一緒にご提供いたします。

FOLIO は、柔軟性のある投資一任プラットフォーム「4RAP」を通じて、導入先の金融機関やそのお客さまに合った複数のサービス展開を可能にし、一人ひとりに寄り添ったサービスの実現を目指します。

■AI 投資ノウハウの活用について

FOLIO が「ROBOPRO」を通じて培ってきた AI 投資のノウハウは「SBI ラップ AI 投資コース」および「ひめぎんラップ／ROBO PRO AI ラップ」でも活用されています。また SBI 岡三アセットマネジメント株式会社により設定された公募投資信託「ROBOPRO ファンド」では、当社が「ROBOPRO」の運用戦略に基づく投資助言を行っています。このファンドは新 NISA（成長投資枠）に対応しており、より多くの投資家の皆さまに「ROBOPRO」の運用戦略を享受していただけているものと考えています。

■株式会社 FOLIO ホールディングスについて

FOLIO ホールディングスは、「明日の金融をデザインする。」をミッションとして掲げ、これからの社会に求められる金融ソリューションの創出を通じて、豊かな未来の実現を目指しています。現在は、一般のお客さまや金融機関に対して投資一任運用ソリューションや投資助言サービスを提供する株式会社 FOLIO と、投資運用およびトレーディングのための AI ソリューションを開発する AlpacaTech 株式会社を傘下に擁し、両社による強力な事業シナジーのもと、高度な技術力を駆使した金融ソリューションを拡充しています。今後もお客さまや社会の課題に真摯に向き合い、当社グループの強みである技術力と創造力をもって新しいソリューションを設計し、より多くのステークホルダーに対して当社グループの価値を提供してまいります。なお、FOLIO ホールディングスは東京証券取引所プライム市場に上場し SBI 証券を傘下に擁する SBI ホールディングス株式会社のグループ会社です。

▶URL : <https://folio-hd.com>

■株式会社 FOLIO 会社概要

本社所在地：東京都千代田区一番町 16-1 共同ビル一番町 4 階
事業内容：第一種金融商品取引業、投資助言・代理業、投資運用業
登録番号等：金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 2983 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
代表者：代表取締役 四元 盛文

設 立 : 2015 年 12 月 10 日
U R L : <https://folio-sec.com>

<本件に関する報道関係者さまからのお問合せ先>

株式会社 FOLIO 広報担当 : 武藤、関谷

E-mail : folio-pr@folio-sec.com